

<記入例>

軽度生活援助事業(除雪)申請書

令和 7年 10月 1日

由利本荘市長 様

申請者 住所 尾崎 17番地

氏名 由利本 太郎

電話 (24) 6322

(申請代行機関 民生委員の氏名や居宅介護事業所名など)

次により軽度生活援助事業(除雪)の利用を申請します。

なお、利用するにあたり、利用者負担額の決定のため、担当職員が税務所管課
備え付けの課税資料を閲覧することに同意します。

利用を希望する者(※申請者と同じ場合は、生年月日と年齢のみご記入ください)

住 所 由利本荘市

氏 名 電 話 ()

生年月日 大正
昭和 12年 6月 21日生 (88歳)

利用を希望する理由

(手・首・肩・背中・腰・足・他)が(痛む・不自由な)ため、除雪作業が困難。

持病名や精神状態など： 椎間板ヘルニア、高血圧、うつ病、手のしびれ 等

《世帯状況》 高齢者単身世帯 / 高齢者のみの世帯 / 身体障害者のひとり世帯

《要介護度》 未申請 / 申請中 / 自立 / 要支援(2) / 要介護()

《福祉手帳》 無し / 身体障害(2)級 / 精神障害()級 / 療育手帳()

《その他(電話連絡が難しい等配慮を要する方は、必ず記入してください)》

耳が遠いため連絡はケアマネジャー経由で / 高齢者と身体障害者の世帯 等

緊急時連絡先(可能な限り記入してください)

氏名	続柄	年齢	職業	住所/連絡先	受付欄
由利本 花子	妻	81	無職	同上 00-0000	
秋田 太郎	長男	62	自営業	秋田市山王 1丁目1-1 000-0000-0000	